



このとり未来創造プロジェクト



自治体SDGsモデル事業提案の背景

地域の特性

- ・ 埼玉県ほぼ中央の首都圏50 km圏内に位置し、豊かな田園地帯が広がる住宅都市
- ・ 転入超過が続いているが、少子高齢化が進み人口は減少（令和5年1月 117,798人）
- ・ 市名の由来とも言われる「こうのとり伝説」や「花のまちこうのす」が特徴



伝説



飼育（コウノトリの里づくり基本計画）



パートナー



経済

昼夜間人口比率 **81.06%**
地域経済循環率 **61.9%**

社会

合計特殊出生率 **1.10**
高齢化率 **37.4%**(2040年推計)

環境

気候変動 **令和元年東日本台風**
温暖化への対策

課題

「2030年のあるべき姿」 人にも生きものにもやさしい コウノトリの里 こうのす

基本方針

こうのとりと創るネットワークと
にぎわいのあるまち

こうのとりと描くライフデザイン

コウノトリとともに生きる
自然豊かな環境づくり



自治体SDGsモデル事業の概要①

経済面：地場産物を活かした域内経済循環率の向上

① 市内農産物の高付加価値化と販路拡大

- ▶ 市内農産物のブランド化
- ▶ 道の駅整備に向けた生産拡大



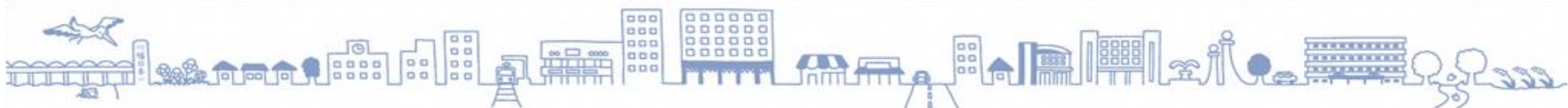
② こうのとりのブランドの開発・販路開拓

- ▶ マーケットでのPR
- ▶ 市外の販路開拓



③ 「にこのす」を活用した事業の推進

- ▶ 市内農産物のPRと商品開発
- ▶ 地場産物を活用した6次産業化
- ▶ 産官学連携によるイベントの開催
- ▶ オープンミーティング「^{ノス}・^{ラボ}」の開催



社会面：少子化対策、担い手不足、子どもの学び

① こうのとりのおうちプロジェクト

- ▶ 早期妊活支援
- ▶ 30代転入世帯への支援
- ▶ 大学と連携した効果検証
- ▶ 子育て情報の一元化



×

NEVER SAY NEVER
ローテ製菓



② 子ども食堂・フードパントリーへの支援

- ▶ 市民、地域、企業からの支援のネットワーク拡大



③ 農業サポーター活動

- ▶ 本市農業を応援してもらう関係づくりを構築

④ 農業体験の実施

- ▶ 農業体験を通じた環境学習・食育の推進



環境面：自然環境の保全、ゼロカーボンシティの実現

① コウノトリの飼育・放鳥

- ▶ 野生復帰したコウノトリが生息できる自然環境の保全・再生

② 生物多様性を保全する農法の推進

- ▶ ふゆみずたんぼ、なつみずたんぼの取組

③ コウノトリをきっかけとした環境学習の実施

- ▶ 田んぼでの生きもの観察会
- ▶ 「天空の里」の施設見学
- ▶ 最先端のICT機器の活用



④ 花と緑あふれるまちづくり

- ▶ フラワーロードの創出
- ▶ 転入世帯・結婚した夫婦へ花の引換券配布
- ▶ 新築祝いに苗木引換券配布
- ▶ 園児・児童への花育活動の推進



三側面をつなぐ統合的取組①

事業名 プラットフォーム「こうのとりの里」

企業・農業生産者・学校・市民などの様々なステークホルダーが、それぞれの持つ資源を有効活用しながら、これまで接点のなかった者同士が連携し、SDGsの達成に向け取組を推進することを目的とした、地域の人・モノ・サービスがつながるプラットフォーム（ポータルサイト）

3つの
カテゴリ

参加する



学ぶ



つながる



SDGs推進宣言

市民・学校

こうのと里SDGsパートナー

企業・団体・農家

SDGsポイント付与

鴻巣市

こうのと里を合言葉に「商品開発」「市民のセミナーへの参加」「自然とのふれあい」「販路拡大」「コミュニティ活動の推進」などが促進される仕組みを構築



三側面をつなぐ統合的取組②

1 参加する

- ▶ **マーケット**への参加
⇒ こうのとりのマルシェ、廃校でのマーケット等
- ▶ **ボランティア**への参加
⇒ 街なかの花装飾（フラワーロード）、クリーン活動等
- ▶ **コミュニティ活動**への参加
⇒ 自治会、実行委員会等



2 学ぶ

- ▶ **ライフデザイン**を学ぶ
⇒ 妊活・子育てセミナー、ライフデザインセミナー等
- ▶ **鴻巣の農業**を学ぶ
⇒ 農業体験、生き物観察会等



3 つながる

- ▶ **農家**とつながる
⇒ 市内農業生産者×市内飲食店、農業の担い手不足解消
- ▶ **企業**とつながる
⇒ 市内事業者同士の連携によるサービス・商品開発等
- ▶ **行政**とつながる
⇒ 審議会、オープンミーティング等



経済・社会・環境の各側面の相乗効果

経済

地場産品を活かして
域内経済循環率が向上

こうのとりと創るネットワーク
とにぎわいのあるまち



・事業承継の促進
・農業の担い手不足の解消

・域内経済の好循環
・こうのとりにブランド、
市内農産物の認知度向上

社会

少子化の抑制、担い手不足
の解消、子どもの学びの提供

こうのとりと描くライフデザイン



環境

自然環境の保全、
ゼロカーボンシティの実現

コウノトリとともに生きる
自然豊かな環境づくり



・エシカル消費の促進
・環境に配慮した生産者の増加

・市内農産物の高付加価値化と
購買意欲の向上

・フードロスの削減
・環境にやさしい取組の促進

・地域と連携した学びの充実による
子どもの成長



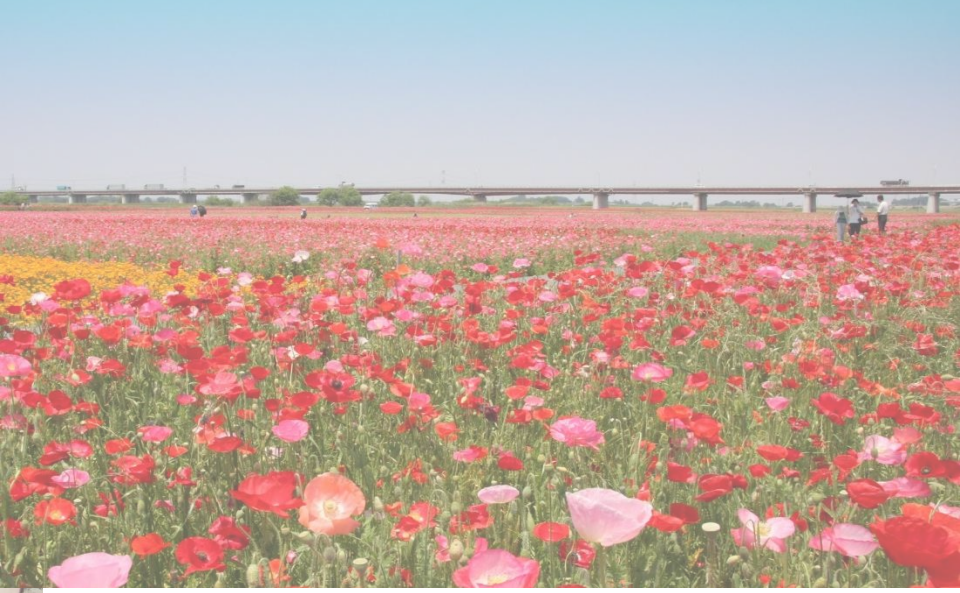
自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

事業スキーム



- ① **SDGsポイント付与制度**（市民のSDGsへの取組を推進、地域経済の好循環）
- ② **PFの財源確保**（こうのとりの里SDGsパートナーからの企業版ふるさと納税、GCF）
- ③ **若い世代の参画**（若い世代の地域参画による各種取組の継続と担い手不足の解消）
- ④ **効果検証**（（仮称）コウノトリの里づくり推進協議会との連携）





人がつながり、まちがにぎわい、元気な子どもたちであふれる、
誰もが未来に希望を持てる「コウノリの里」を目指して

